

m002002	[安房区]安房栗穂神社大祭	概要 適用
 <p>m002002001)メイン 大祭風景</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>m002002002 戦没者慰霊祭風景</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>m002002003 栗穂神社風景</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>m002002004 戦没者慰霊祭風景</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>m002002005 区長挨拶</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>m002002006 お供え物</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>m002002007 神棚風景</p> </div> </div>		<p>【概要】 参考資料①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栗穂神社は草創未詳、天津日高彦彦火火出見尊{ヒコホホデノミコト}を正祀とする、安房最大の神社であり、陰暦三月三日と九月の二十九日の年二回祭日がある。{現在秋の方が主となっている。} ・元々神仏混交であったが廃仏毀釈により神道一色となり、現在はまた同敷地内にある本仏寺における戦没者慰霊の読経と続けて秋の大祭が行われている。 <p>平成 28 年 10 月 29 日の記録</p> <p>15:30 頃より読経と共に戦没者慰霊祭の開始。区長挨拶。</p> <p>16:00 には皆栗穂神社内に着席、益救神社の宮司により大祭が開始される。</p> <p>お供え物は・紅白の餅・魚{オジサン}・鹿肉・果物類・野菜類・酒・米・塩{鹿肉等は島独自の風習らしい。}</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修祓 ・宮司一拝 ・開扉 ・献饊{白装束の氏子が食見を口にくわえバケツリレー方式に神前へお供え物を運ぶ} ・宮司祝詞 ・宮司礼拝/祭員列拝 ・参列者各代表玉串を奉り礼拝{区長・氏子・警察署・猟友会/町議会議員代表・農業者・漁業者・商工業者・観光業者・松竹会・女性部・安房電気利用組合・安房消防分団・交通安全協会・栗穂クラブ・村づくり委員・民生委員・育成会・評議会} ・撒饌{献饊と逆の手順} ・閉扉



m002002008
一同礼



m002002009
献餞風景



m002002010
献餞風景



m002002011
献餞風景



m002002012
宮司の挨拶



m002002013
を切り分ける



m002002014
なおらい風景

・宮司一拝

・終了

・直会〔なおらい〕17:00 頃お弁当とお酒、お供え物のお餅が振舞われ懇親会となる。

【文献・資料】 ①屋久町郷土誌 3 卷

【写真】

m002002001 メイン 大祭風景

m002002002 戦没者慰霊祭風景

m002002003 粟穂神社風景

m002002004 戦没者慰霊祭風景

m002002005 区長挨拶

m002002006 お供え物

m002002007 神棚風景

m002002008 一同礼

m002002009 献餞風景

m002002010 献餞風景

m002002011 献餞風景口にしきみの葉をくわえる

m002002012 宮司の挨拶

m002002013 を切り分ける

m002002014 なおらい風景